

3.5
inch Bay

AINEX
200903

2.5 inch SATA HDD DUAL BAY MOBILE RACK デュアルベイモバイルラック ME-240



取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。本製品を安全かつ正しくお使いいただくため、ご使用前に以下の説明をよくお読みください。

特徴

- 3.5インチベイに2.5インチ シリアルATA HDD 2台を装着可能なモバイルラックです。
- スプリング内蔵の特殊コネクタで、摩擦を軽減することで約50,000回のHDD脱着可能!
- 大容量フラッシュメモリを採用したSSD (Solid State Drive)に対応!
※ご注意:2.5インチSATA規格に適合した機器に限ります。
- スプリング仕様のHDD押し出しバーとフロントドアで脱着簡単!
- インナートレイ不要

⚠ ご注意

※厚さ9.5mm以下の2.5インチ シリアルATA HDD および SSD (Solid State Drive) に対応。
※ベイ固定用ネジはミリネジになります。専用インチネジなどで固定するケースには対応しません。
※本製品は汎用品であり、全ての組み合わせにおいて動作を保証するものではありません。

仕様

- 製品名:ME-240
- 対応 OS:Windows Vista/XP/2000
- インターフェイス:SATA I (1.5Gb/s) SATA II (3Gb/s)
- ホットスワップ対応
- サイズ:W102 × D134 × H24mm
- 動作温度:0 ~ 55℃
- HDD 接続確認 LED × 2

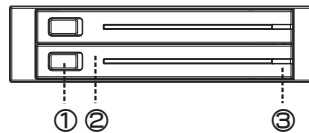
付属品

- ME-240 本体
- シリアルATA7ピン⇄シリアルATA7ピンデータケーブル×2
- 大4ピン⇄シリアルATA15ピン、LED用4ピン電源変換ケーブル×2
- ベイ固定用ミリネジ×4
- 取扱説明書(本書)

モバイルラック 名称

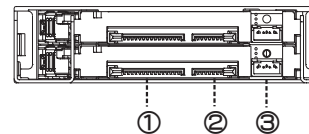
前面

- ①ラッチ
- ②フロントドア
- ③LEDインジケータ
○HDD挿入時(通電) ブルーLED点灯、
○HDDアクセス時 ブルー&レッドLED点灯



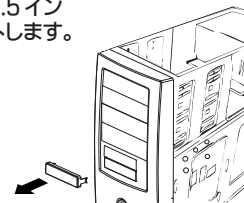
背面

- ①シリアルATA電源コネクタ(15ピン)
- ②シリアルATAデータコネクタ(7ピン)
- ③LEDアクセスポート(4ピン)

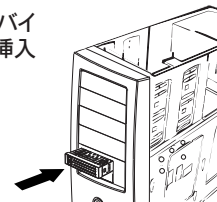


モバイルラック 取付方法

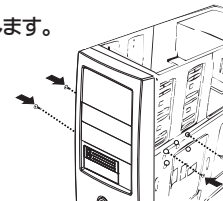
- ①PCケースから3.5インチベゼルを取り外します。



- ②3.5インチベイにモバイルラックを注意して挿入します。

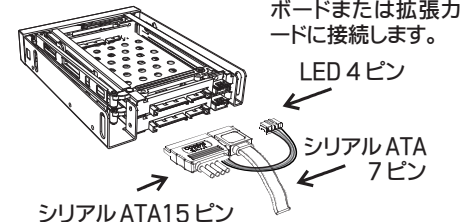


- ③付属のネジで固定します。



モバイルラック ケーブル接続方法

- ①シリアルATA15ピンとLED4ピンをモバイルラック背面の適切なコネクタに接続し、もう一方の大4ピンを電源ユニットの大4ピンに接続します。
- ②シリアルATA7ピンをモバイルラック背面の適切なコネクタに接続し、もう一方のシリアルATA7ピンをマザーボードまたは拡張カードに接続します。

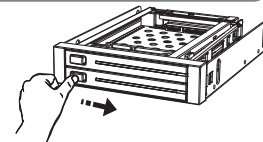


⚠ ご注意

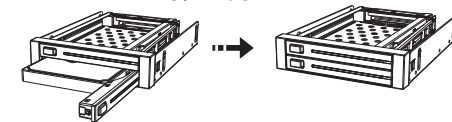
※電源ユニットからシリアルATA15ピンを直接モバイルラック背面に接続しますと、HDD接続確認LEDが使用できません。
※誤った接続をした場合、HDDを損傷するおそれがあります。

HDD 挿入方法

- ①ラッチを右側に動かすと、フロントドアが開きます。



- ②2.5インチシリアルATAHDDをラックに入れ、フロントドアを押して閉めます。



- ③HDDを取り出すときは、フロントドアを開いてHDDを引き出してください。

ホットスワップについて

ホットスワップの対応は、PCインターフェイスやチップ・OS等に依存します。詳しくは、ご使用のPC説明書をご覧ください。

HDDの厚みについて

厚さ9.5mm未満のHDDを挿入する場合、ラック内のHDDが動いてSATAコネクタに接続できず破損するおそれがあります。挿入時は、注意してゆっくりとフロントドアを開けてください。

⚠ ご注意

※HDDを入れてフロントドアを閉める時、正しい位置になるようにゆっくりとドアを押してください。強い力で押すと、部品が損傷するおそれがあります。
※HDDを取り出す場合は、デバイスを完全に停止させ安全を確認してからゆっくりと引き出してください。
※HDDの向きを誤って挿入すると、HDDや部品が損傷する場合があります。
※動作中にHDDを取り出さないでください。
※動作直後のHDDは、大変熱くなっていますので注意して取り出してください。

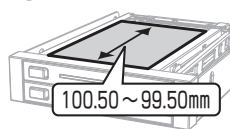
⚠ デバイスの形状にご注意

形状によって対応しないデバイスがあります。ご使用前にご確認ください。

コネクタ位置やデバイスの長さなどが2.5インチSATA規格に適合している必要があります。

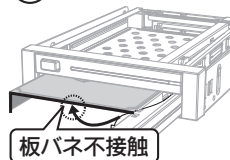
下記の場合、デバイスをフロントドアで奥まで挿入できずに故障の原因になります。

① デバイスが短い場合



デバイス長の許容範囲は100.50~99.50mm(コネクタ含む)です。デバイス長が短い形状が特殊な場合、デバイスをフロントドアで奥まで挿入できずに故障の原因になります。

② 板バネが接触しない場合



デバイスと板バネが接触し、コネクタがしっかりと挿入されている必要があります。孤の字型など、板バネが接触しないデバイスはフロントドアで奥まで挿入できずに故障の原因になります。